

令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質問	回答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備考
板鼻	1	板鼻地区に花公園がほしい。大規模のものでなくとも、板鼻の住民が憩える花公園があれば、住みやすくなるのではないか。	昨年もそのような話があり、適した場所があるか、色々な場所を見て回っている。地元の方が憩える場所、また観光客が来てくれるところも必要だと思うので、検討したい。	都市整備課	まちづくり		
板鼻	2	水害対策について、碓氷川の水位が上がると水門を閉めてしまうので、水が板鼻の町に流れ出て内水氾濫が起きる。高台に避難しようとしても、土砂災害が懸念される。 避難場所が板鼻にはないので、板鼻に避難場所をつくるほしい。できれば、体育館、学童保育、夏の暑いときのクールスポットなど、普段使いでき、災害時の避難場所としても使用できるような施設がほしい。	板鼻地区は水害が他の地区に比べると比較的多いので、内水が増えた場合には、排水対策として碓氷川に戻すようなことを県に要望している。高崎市ではポンプ車を2基用意しており、内水氾濫のときには碓氷川へ戻しているので、安中市も高崎市との連携が必要になってくる。板鼻地区で安全に住めるよう引き続き検討していく。 避難所についても、設置場所を含めて検討したい。	危機管理課	災害対策		
板鼻	3	避難場所を板鼻地区内につくってほしい。高崎市の西部小、八幡中は避難者ですぐいっぱいになってしまうと思われる。 避難場所で具合が悪くなるなどよくあるので、環境面も含めて整備してほしい。	住民にとっては板鼻地区内に避難所があるのが一番いいと思うので、設置場所も含め検討する。	危機管理課	災害対策		
板鼻	4	水門から碓氷川への水路を改修した方がいい。二重堤防にするなど、碓氷川から板鼻の街中に水が入ってこないように、構造的なものを考え直していただきたい。	碓氷川の水路の改修について、碓氷川から水が入ってくるというようなことも想定しながら、県の方で進めていただいているので、改めて考えてもらうようにしたい。	安中土木事務所 (土木課)	災害対策		【土木課】 碓氷川の堤防につきましては、現在、群馬県の方で整備を進めていますので、早期に整備ができるよう市も協力してまいります。
板鼻	5	児童館をつくる計画はあるか。	作りたいと考えている。他市の施設を参考にして、雨の日でも屋内で遊べるような施設を検討する。	こども課	子育て関係		【こども課】 児童館の設置については、こども課には現在のところ市民や児童福祉関係者から明確な設置要望が寄せられておらず、地域のニーズを十分に把握するためにはさらなる調査が必要です。現時点では、あんなかスマイルパークや子育て支援センターなどの既存施設を積極的に利用していただくことで充実を図ることを優先すると考えております。今後も引き続き地域のニーズを的確に把握し、適切な支援策の検討に努めてまいります。
板鼻	6	防災士取得費の支援という話があったが、この方たちの今後の役割、活用方法はどのようなものがあるのか。	災害があった場合には、避難所などで手伝いをしたり、地域の方が何か困っているときにはアドバイスをしてもらうなど、そのようなことを考えている。	危機管理課	災害対策		
板鼻	7	災害時の自助・共助・公助とあるが、市はそれぞれどの程度やればよいと認識しているのか。ある程度明確になっていれば、自分たちがどこまで準備しなければならないのかがわかる。	自分の身は自分で守るというのが基本だが、地域としては、民生委員さんの協力のもと、災害時に避難させる必要がある人の確認などがある。行政としては避難所を開設したり、台風であれば避難勧告、避難指示を出す等の対策がある。	危機管理課	災害対策		

令和7年度地域力向上ミーティング

地区	番号	質問	回答 ※特に記載がない場合の回答者は市長	担当部署	分野1	分野2	備考
板鼻	8	今年が信越線開業140周年ということで、先日観た信越線を紹介するテレビ番組の中で、廃線ウォークのガイド役として安中駅長が出演していた。JRの現役職員に紹介してもらえたと納得するものがあるので、JRの現役職員を上手く活用してもらえたらしいと思う。	安中駅長には積極的に頑張っていただいている、何かあれば協力するという態勢でいてくれている。JRとの関係は非常に大事なので、信頼関係を持って今後も取り組んでいきたいと思う。	観光課	観光		
板鼻	9	空き家だらけの古い町並みのスクラップをどうするのか。個人任せでなく、行政ができる環境や仕組みづくりをお願いしたい。	空き家については、解体費用の補助を増やしたり、空き家バンクに登録してもらい、住んでもらう人を募集するなどの方法がある。古い町並みの活かし方は、今後検討していく。	建築住宅課	空き家対策		
板鼻	10	碓氷峠のメロディーラインは音が聞こえづらいし、カーブがきついので、40キロを維持するのは難しい。崖に落ちそうで危ないと感じた。	設置場所については、カーブがきついと感じるかもしれないが、ここが適した場所だと判断した。安中土木事務所によると、1か月経てばアスファルトも固まり、音が聞こえやすくなるとのことなので、ぜひもう一度体験してみてほしい。	安中土木事務所	その他		
板鼻	11	学校給食のアレルギー対策はとてもいいことだが、給食のおかずが少ないという印象がある。	栄養士に伝える。	総務課	教育関係		【総務課】 学校給食は、栄養バランスや調理時間の制約があるなか、献立を作成している。今後も旬の地域食材を活用して食育を推進し、今後もおいしい給食を提供していく。
板鼻	12	高齢者ごみ出しサポートは週1回から2回にしたらどうか。夏場はおいが出るかもしれないで、週2回にしてもらえるとありがたい。	始めたばかりの事業なので、貴重なご意見を取り入れていきたい。	高齢者支援課 環境政策課	環境関係		【環境政策課】 ごみ出しサポート利用者アンケートでは、週1回のごみ収集で大丈夫とのご回答が多くたですが、貴重なご意見とし、検討してまいります。
板鼻	13	動物の被害が大きくて、農業を辞めた。野生動物の捕獲や、電気柵設置の補助などあれば、農業を続けられる人がいるのではないか。	昨年度の有害鳥獣の捕獲頭数は、県内12市の中で安中市はトップレベルだった。かなり捕獲はしているが、増え続けているのが現状。電気柵などで田畠を守るという対策も必要だと思う。	農林課	有害鳥獣対策		【農林課】 農林業者が、電気柵等の有害鳥獣対策事業に要する資材及び機材を購入した場合、5万円以上のものについて、補助率1/2、補助限度額125,000円で補助金を交付していますので、ご利用ください。
板鼻	14	板鼻地区は育成会がなくなってしまい、どこにどんな子が住んでいるのか把握できていない。個人情報のこともあるので、学校からはこの区にはこの学年が何人いるかは教えてもらえるが、誰がどこにいるかまでの情報はもらえない。 子どもの情報をもう少しもらいたら、登下校の見守りなどにも活かせるのではないか。	【教育長】 コロナ禍以降、学校とそういう連携をとりづらくなっている。個人情報の取り扱いが難しかったりもあるが、どのように連携がとれるか校長にも相談していきたい。引き続き登下校の見守りをお願いしたい。	学校教育課	教育関係		【学校教育課】 子供たちの氏名や住所といった個人情報をお伝えすることは難しいと考える。子供たちの安全面からも引き続き登下校の見守りをお願いしたい。また、何か気になることがあれば遠慮なく学校へ伝えてほしい。